

# 音楽②

合唱の楽譜の見方

# より良い学習にするために・・・

準備するもの：筆記用具、ノートやメモ用紙

○指定したページはメモしましょう。(これが目印です→メモ!)

その他、大事だと思ったページや内容もメモしておくといいですね。

動画をいったん停止しておく、余裕をもってメモできます。

※楽譜のメモが難しい場合は、メモしなくて良いです。

映像をよく見て覚えましょう。

○動画の最後には**確認問題**があります。全問正解を目指しましょう。

次から始まります→

今回は合唱の楽譜を見るときに  
知っておかないといけないことを学習します。

2・3年生は復習の内容もありますが、  
どのくらい覚えているか確かめてみましょう。

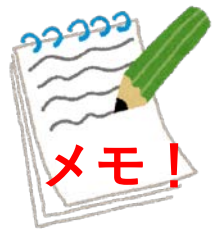


今回の目標:

合唱の楽譜の見方を知ろう。

合唱のパートと楽譜の位置について

合唱は複数のパートに分かれて、合わせて歌うことを言います。



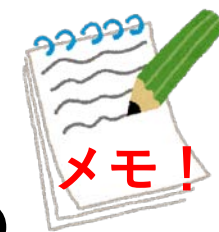
中学校では基本的に

ソプラノ【Sop.】・ アルト【Alt.】 ・ 男声【Mal.】

の3パートに分かれます。

この3つのパートに分かれた合唱形態を

混声3部合唱といます。



では、混声3部合唱の楽譜を見ていきましょう。

基本的に楽譜は上からソプラノ、アルト、男声、ピアノ(伴奏)の順に並んでいます。

ソプラノ

え どが わ の す そ な が く う み に

アルト

え どが わ の す そ な が く う み に

男声

え どが わ の す そ な が く う み に

ピアノ  
(2段)

このようにソプラノとアルトが1段にまとまった楽譜もあります。

The image shows a musical score with four staves. The top staff is for Soprano (ソプラノ), the second for Alto (アルト), the third for Male Voice (男声), and the bottom for Piano (ピアノ) in two parts. The lyrics are written below the vocal staves. A red box highlights the first note of the Soprano part, and a green box highlights the first note of the Alto part. The lyrics are: し わがまなびや

ソプラノ

アルト

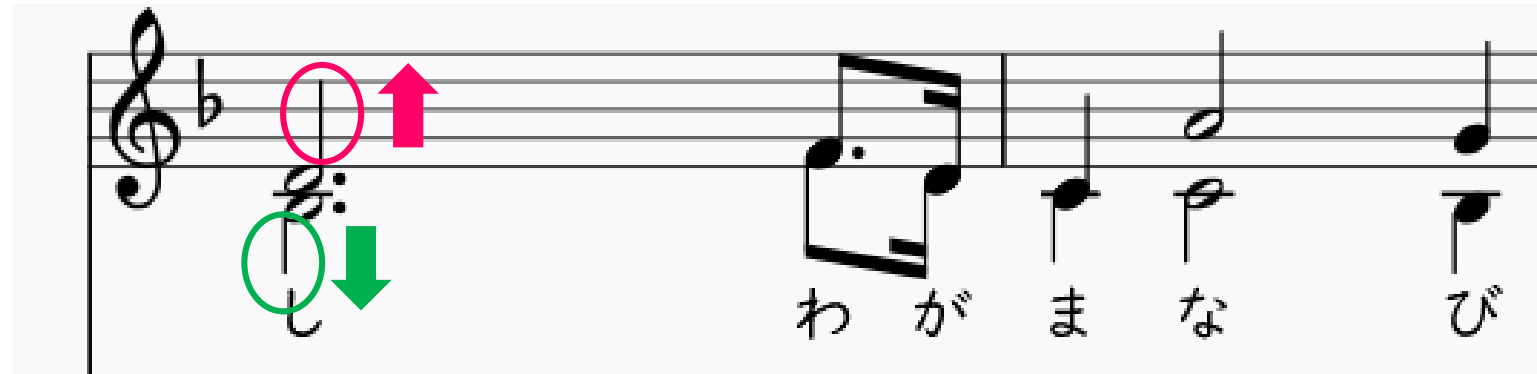
男声

ピアノ  
(2段)

し わがまなびや



1段にまとまったソプラノとアルトの楽譜は  
ほとんどが音が高い(上にある)ほうがソプラノですが、



音符についている棒(丸で囲った部分)が  
上に伸びているのがソプラノ  
下に伸びているのがアルト  
と覚えたほうが正確です。

# 音部記号と階名

さて、ここからは覚えておくと、かなり役立つ内容です。  
先ほどの楽譜をもう一度見てみましょう。

The image shows a musical score for the song 'Shirayama' (しらかやま). It consists of three systems of staves. The top system is for the Soprano/Alto voice, the middle system is for the Tenor voice, and the bottom system is for the piano accompaniment. The lyrics are 'し わがま な び や' (shirayama). The Soprano/Alto part is marked with a red circle around the treble clef, and the Tenor part is marked with a red circle around the bass clef. The piano accompaniment is written in a grand staff with treble and bass clefs.

左端を見てみると、**ソプラノ・アルト**の段と**男声**の段に  
書かれている記号が異なることがわかります。

この二つの記号は**音部記号**と呼ばれる音楽記号の1種です。  
それぞれ、



**ト音記号**

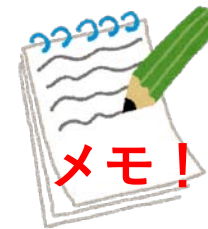


**ヘ音記号**

といいます。

これらがないと、五線上で、どの位置がどの音の高さかわかりません。

**ト音記号**は混声3部合唱では**ソプラノ・アルト**で使われます。  
ト音記号での楽譜の位置と階名の関係は以下の通りになります。



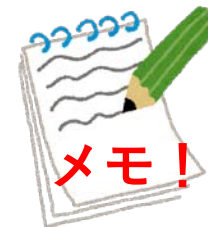
ト音記号

シ ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド レ ミ ファ

※もちろん左端のシより低い音、右端のファより高い音もあります。合唱ではおおよそこの範囲がわかればOKです。

へ音記号は混声3部合唱では男声で使われます。

へ音記号での楽譜の位置と階名の関係は以下の通りになります。



へ音記号

シ ド レ ミ ファ ソ ラ シ ド レ ミ ファ

※もちろん左端のシより低い音、右端のファより高い音もあります。合唱ではおおよそこの範囲がわかればOKです。

それぞれ同じ  
高さの音

The image displays two musical staves. The top staff uses a treble clef (ト音記号) and the bottom staff uses a bass clef (ヘ音記号). Both staves contain a sequence of notes with Japanese syllables written below them: シ, ド, レ, ミ, ファ, ソ, ラ, シ, ド, レ, ミ, ファ. The notes for 'シ', 'ド', 'レ', 'ミ', and 'ファ' in both staves are enclosed in red vertical boxes. Red lines connect the tops of these boxes to a central point above a text box, illustrating that these notes have the same pitch despite being on different staves.

基本的にト音記号は高い音を、ヘ音記号は低い音を示すときに適しています。  
ト音記号の楽譜(上)とヘ音記号の楽譜(下)の赤く囲ったそれぞれの音は  
同じ高さの音になります。

確認問題



(1) 下の楽譜は混成3部合唱の楽譜の1部です。

①～③に適するパート名を答えましょう。

①

②

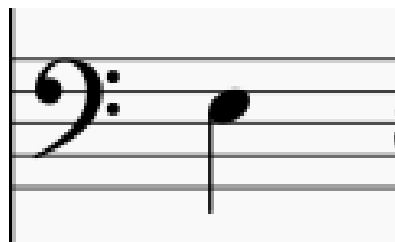
③

ピアノ (2段)

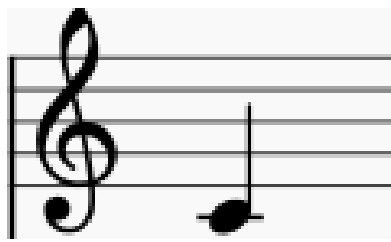


映像を止めて考えよう!

(2) 下の楽譜の階名を答えましょう。



①



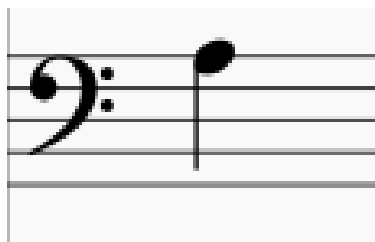
②



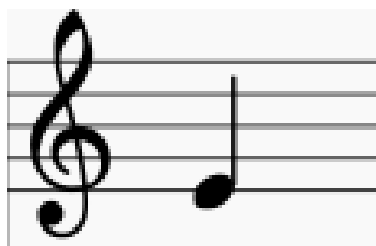
③



④



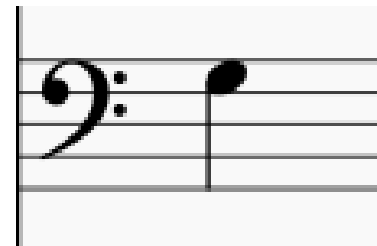
⑤



⑥



⑦



⑧



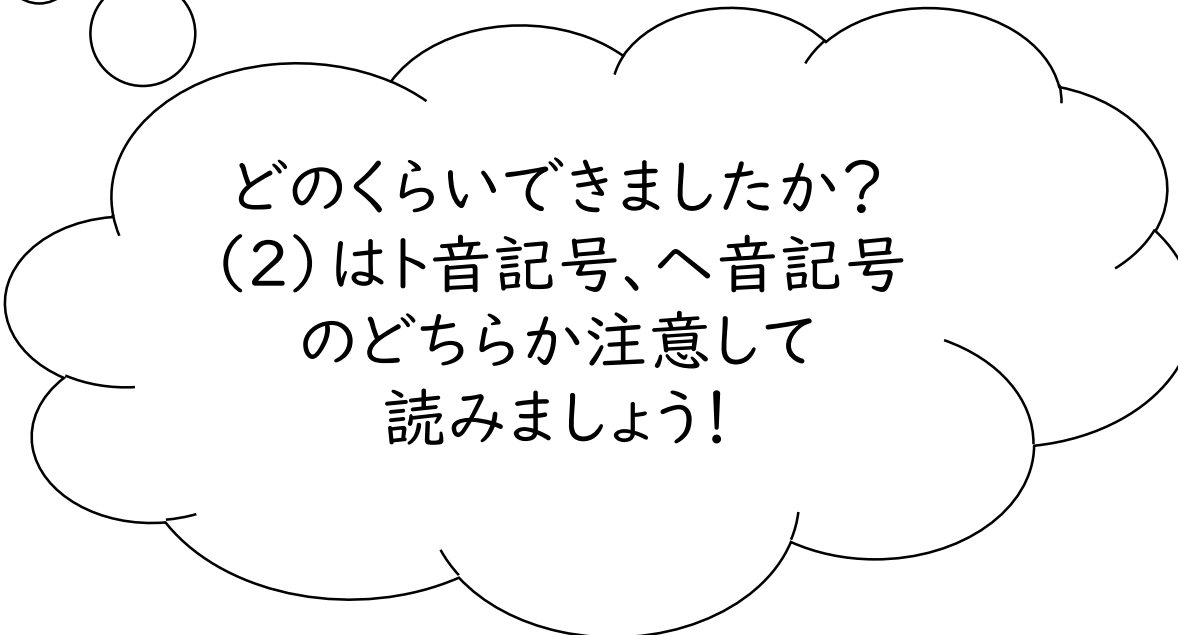
**映像を止めて考えよう!**

次は【答え】です→

## 【答え】

(1) ①ソプラノ ②アルト ③男声

(2) ①ミ ②ド ③ド ④ソ ⑤ラ ⑥ミ ⑦レ ⑧ソ



どのくらいできましたか？  
(2)はト音記号、ヘ音記号  
のどちらか注意して  
読みましょう！

合唱は3年間学習するので、楽譜の見方を  
きちんと覚えましょう。

楽譜を読めるようになると、合唱以外の音楽にも  
役立ちますので、少しずつ慣れておくと  
よいでしょう。

今回はこれで終わりです。  
ありがとうございました。